②平成24年度交付分

（単位：円）

		金　額	内　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	569,324,041	①業務達成基準を採用した業務：退職手当、各所修繕、基地従業員関係費（心の健康対策費、各種相談事務費、特別援護金、ベビーシッター育児支援費を除く。） ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：547,164,556円 （制服費：318,961,484円、ほう賞費：178,714,464円、その他の経費：50,088,608円） イ）自己収入に係る収益計上額：０円 ウ）固定資産の取得額：０円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	569,324,041	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,589,437,059	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,411,071,482円 （人件費：1,925,760,560円、物件費（各所修繕費を除く。）：443,851,078円、その他の経費：41,459,844円） イ）自己収入に係る収益計上額：０円 ウ）固定資産の取得額：26,249,042円 （建物：4,959,359円、車両運搬具：4,395,547円、工具器具備品：7,210,350円、構築物：224,175円、ソフトウェア：9,459,611円） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 計画期間が終了したので、運営費交付金の計画額の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	26,249,042	
	資本剰余金	—	
	計	2,615,686,101	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第81第３項による振替額		—	—（会計基準第81第３項による振替額は無い）
合　計		3,185,010,142	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高			残高の発生理由及び収益化等の計画
		業務等区分	金　額	
	業務達成基準を採用した業務に係る分	労務管理業務等	—	○業務達成基準を採用する業務については、来年度以降の費用である前払費用を、今年度において収益化ができないため運営費交付金債務として翌事業年度に繰越したもの。 ○翌事業年度において計画どおりの成果を達成できる見込みであり、翌事業年度で収益化する予定である。
		給与支給業務等	—	
		福利厚生業務等	—	
		法人共通	—	
		小　計	—	